

# 社会系（地理歴史） 教科指導法



## 第15講 授業の評価法②

—規準・基準の合意—

より「良い」授業に改善するために、私たちにできることをやってみよう!



# 本日の概念7

## 評価のキジュン

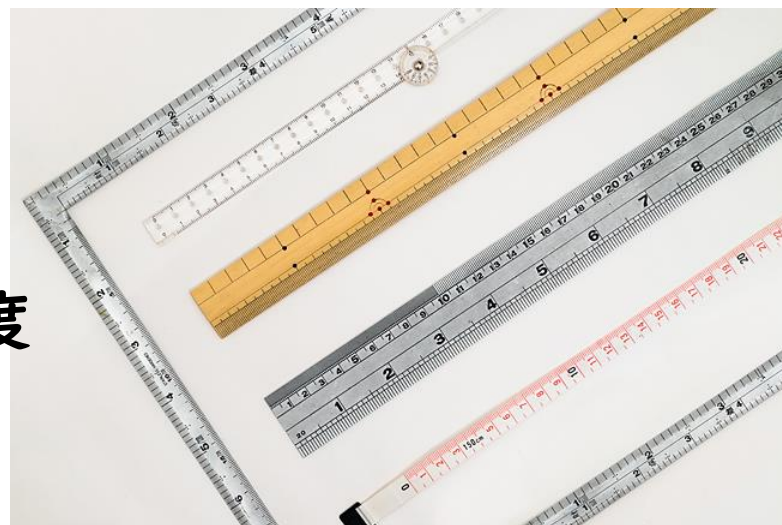
**評価規準:** 教育目標に即して実際に「何を評価するのか」の観点。評価で使うモノサシの種類。

**評価基準:** 規準に対して「どの程度できているか」を判定する水準。モノサシの目盛の振り方。

### 学校教育法第30条第2項

- (1) 知識・技能
- (2) 思考力・判断力・表現力
- (3) 主体的に学習に取り組む態度

広大教員養成広大スタンダード  
8つの規準



# 教職実践演習・教員免許ポートフォリオ

ホーム 広大スタンダード 免許種および教科の選択 教育実習との関連 Q&A

## 広大スタンダード（中・高免許用）

- |      |   |
|------|---|
| 規準 1 | 教科の指導内容に関して十分な知識や技能を獲得している。               |
| 規準 2 | 学習や発達に関する理解を統合した指導計画を立案することができる。          |
| 規準 3 | 教材や指導法などについて知識を持ち、教育・授業実践ができる。            |
| 規準 4 | 生徒の発達や学習を評価することができる。                      |
| 規準 5 | 生徒を理解し、信頼的な関係を築いて指導することができる。              |
| 規準 6 | 学級経営などを理解している。                            |
| 規準 7 | 学校や教育を取り巻く基礎的な知識を獲得している。                  |
| 規準 8 | 教育者に求められる資質や能力（使命感、教育的愛情、対人関係能力など）を備えている。 |

[https://home.hiroshima-u.ac.jp/eport/?page\\_id=40](https://home.hiroshima-u.ac.jp/eport/?page_id=40)



# 本日の概念7

## ルーブリック

ルーブリックは、①成功の度合いを示す尺度 (A, B, C...) と、②それぞれの尺度において子どもができることを記述した指標、で構成される。

一般的には、Bが成功ラインに設定されやすい。

ルーブリックは、子どもの学習の質的な深まりを助けるために

- (1) 教師は、あらかじめ開示する,
- (2) 学習の改善のために、たえず参照し、活用させる,
- (3) 学習者の関心に応じて作成し、修正させる、とよい。



**規準2：学習や発達に関する理解を統合した指導計画を立案することができる。**

A：生徒の到達状況や発達段階を考慮して、領域・単元の指導計画を立案することができる。

B：生徒の到達状況や発達段階を考慮できてはいないが、領域・単元の指導計画を立案することができる。

C：領域・単元の指導計画を立案する力は未熟であるが、単位時間の指導計画を立案することができる。



## 個人の取組課題 65点

以下①～④のいずれかの視点から、「授業（指導案）」1時間分を開発する。提出期限は8月6日（火）、Bb9経由で提出。

- ① 「ナチズムの台頭」の課題を踏まえて、抜本的に授業を作り替える
- ② 「メキシコの借金」のアイデアを活かして、「他の地域」ヴァージョンに作り替える
- ③ 「シリーズ日本近現代史1-10（岩波）」を、講義での学びを活かして授業化する
- ④ 「貧困大国アメリカ1,2（岩波）」を、講義での学びを活かして授業化する

評価規準は、第15講の授業の中でじっくり検討します。

これにもとづいて、より良い「授業（指導案）」を開発しましょう。



# 演習課題Ⅰ

個人の取組課題「授業（指導案）」1時間分を評価するルーブリックをつくろう。

- (1) **規準**は，草原が明示します。
- (2) **基準**を，各班を単位に，**SABCの4水準**で記述しよう。
- (3) 左は**規準1**，中左は**規準2**，中右は**規準3**，右は**規準4**を分担し，One Drive上で作成します。11時20分まで。



**規準1**：本時の**目標**を，民主主義社会の形成者育成の視点から設定できている。

**規準2**：目標達成にふさわしい**教育内容**を，講義で学んだ理論・概念を活用して計画できている。

**規準3**：目標達成を支援する**教材**を，適切に選択し，配列できている。

**規準4**：目標達成のための**問いや活動**を，導入→展開→終結の流れに沿って表現できている。